

かみくげ 恐竜の里新聞

平成 26 年 1 月 20 日

発行…上久下恐竜の里づくり協議会

第61号

上久下
地域づくり
センター
0795 78 0001

26年地域の賑わいを！

自治協議会会長 柳川瀬 義輝

すことを考えています。そして人々が生きがいや、やりがいを実感できるそんな地域をみなさんで力をあわせて目指すうではありませんか。

希望のもてる26年へ

自治協議会会長 北尾 悟

元旦の丹波新聞に、丹波市の人口は現在6万7千人が2040年には4万8千人に減少するという記事が載っていました。これを上久下地域に当てはめると、現在1500人の人口が25年後の2040年には1000人余りになってしまふことになります。人口減少の激しいのは、神楽、遠坂、大路、芦田、上久下の順になっており、上久下は丹波市のワースト5に入っています。このまま何もせずに見ていると地域はますます疲弊し、自治会の機能が維持できなくなってしまうです。こんな危機感から、地域のさまざまな課題の解決を図るためにビジネスという手法を取り入れたいと考えています。「地域の人が、地域のために、働いて、いくらかの収入を得る」ことをコミュニティビジネスと言います。3年前に企業組合「元氣村かみくげ」を立ち上げ、発掘体験や軽食堂、グッズの販売、恐竜焼きなど事業展開していますが、今年からさらに、事業範囲を拡大して、地域に住む老若男女の多くの方々に参加いただき、地域の賑わいを取り戻

あけましておめでとうございいます。新年をご家族お揃いで健やかに迎えることとお慶び申し上げます。昨年は、積雪、暑さ、台風そして大雨により記録的な自然災害が全国でありました。上久下地域内でも台風や大雨により被害を受けましたが、幸いにして人的な被害はありませんでしたので良かったと思っております。気象の異変と申しますか、こういった自然災害が毎年多くなってきたように思えます。自然災害から生命を守るため避難や、防災についてどう対処すればよいか自治会としてしっかりと考えて取り組まなければならないと思っています。今年の干支は「午」で「物事はうまぐいしく」「幸運が駆け込ん



26年新春賀詞交歓会開かれる

でくる」などといわれる縁起のいい動物とされています。明るい話題の多い年へ、また、将来に向かって希望のもてる年、そして、みなさまにとりましても実り多き年でありまふことと益々のご健勝をお祈り申し上げ新年のあいさつと致します。今年も変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。



上久下自治協議会は1月12日、地域づくりセンター多目的ホールに協議会各団体・グループ代表と丹波市から辻市長はじめ市職員、市議会から山南町選出の議員ら45名を招いて恒例の新春賀詞交歓会を開きました。箏演奏、新春の舞、コーラスグループによるオープニングで幕を開け、辻市長の新春にあたっての抱負やまちづくりへの支援と期待など祝賀を受けました。昨春にオープンした「上久下の森診療所」の安井院長や「山南古代の里」の上山理事長らにも地域の一員として参加いただき、宴席では民謡愛好家の前川鈴代さん（柏原在住）が兵庫県民謡祭名人位に輝く歌声で民謡数曲を披露され、会場内一緒になって民謡を歌って雰囲気盛り上げていました。参加者の市職員の一人は「毎年このように地域の人たちが集まって、新年を盛大にお祝われていることに上久下のパワーを感じ、とても感動しています。恐らく市内で、このように継続的にやっているところは他にないでしょう。」と感想を述べていました。

西崎会が「舞初め」を開く



日本舞踊「西崎会」(西崎祥先生)が1月19日、昨年に続いて、上久下地域づくりセンター多目的ホールにおいて、お弟子さんやカルチャー教室の生徒さんら40数名集めて新年の舞初めを開きました。当日は朝から予想外の積雪にもかかわらず、着物のすそを気にしながら到着されたみなさんは、プログラムに添

ってそれぞれ団体・グループや教室で習ったおどりを披露していました。地域からも「見学は自由」と案内したところ、10名余りが見学に訪れて舞台のおどりに魅入っていました。

舞初め終了後の午後の部では、会員のみなさんと懇親会が開かれ、色々工夫されたかくし芸などが飛び出し、会場内から大きな笑い声や拍手喝采が入り混じった賑やかな新年の会となりました。会場で舞台の裏方手伝いをしていたセンター長は「これだけの方が和服でお揃いになる風景は見事なもので、会場に一齐に花が咲いたようですごく活力を感じます。丹波市外からの生徒さんたちも多く、恐竜の里のPRにもなったと思うのでうれしい。来年もまた、機会があれば応援したい」と話していました。

ふれあい映画会
26年もスタート

一昨年(平成24年3月)にスタートした「ふれあい映画劇場」は今年も始まりました。今年最初の映画会(23回目)は1月19日、前日に降った雪も残る寒い夜でしたが、毎回参加していただいているみなさんと映画を鑑賞しました。今年も喜劇、悲劇、人情、恋愛、時代ものなどいろんな分野での上映を予定しています。多くの方の参加をお待ちしています。

「映画は素晴らしいです。人の心を豊かにしてくれます」

上久下小学校からのお知らせ

上久下小学校「大空学級」発表会

日時 平成26年2月1日(土) 午前

10:40

場所 上久下小学校 体育館

内容 劇 題名「見つめ直そう わたしの態度 ぼくの言葉」

6月から始まった大空学級で、人権や差別について学習してきました。世の中には、部落差別をはじめとする様々な差別がいまだに存在し、それがときには人の命をもうばうものであり、決してゆるしてはいけないものであると知りました。そして、差別をなくすためにはしっかりと勉強すること、自分自身を見つめ直すことが必要であると感じました。自分を見つめ直し、これからどんなことをしていけばよいのかを考えて、劇で発表します。

2月の予定

- ◆2月1日(土)「大空学級」発表会
上久下小学校 午前10時40分
老壮会健康教室 地域づくりセンター 12時30分
- ◆2月3日(月)ボランティア独居老人友愛会当づくり 地域づくりセンター
- ◆2月14日(金)里づくり協議会例会
午後7時30分
- ◆2月16日(日)ふれあい映画会
地域づくりセンター 午後7時30分
- ◆2月21日(金)自治会長会 午後7時30分 午後7時30分